

JA 秋田厚生連 平鹿総合病院 循環器内科レジデント(後期研修医)募集案内

<循環器内科部長あいさつ>

当院の循環器内科は秋田県南地域の循環器中核病院として、循環器の救急疾患から慢性疾患まで日夜診療にあたり、多くの患者さまが集まります。循環器内科医の目標とは何でしょうか？私は、急性期は患者さまの命を救うこと、慢性期は患者さまの予後と QOL を改善することと思っています。

急性冠症候群などは早期の再灌流療法が患者さまの予後を左右しますので、365 日 24 時間冠動脈インターベンションができる体制をとっています。また近年高齢化社会に伴い慢性心不全患者が増加しています。当科では 2009 年から心臓リハビリテーション部門が開設され、急性心筋梗塞後の患者さまや心不全患者さまの退院後の高い QOL を目指した包括的治療を行っています。また 2008 年から高周波カテーテルアブレーション治療（心筋焼灼術）、2009 年から植込み型除細動器 (ICD) 植込み、心臓再同期療法(両心室ペーシング療法、CRT)も施行しており、不整脈治療も充実しています。近年下肢慢性動脈閉塞症などの末梢血管病が患者さまの予後を左右することが知られてきました。腎動脈狭窄なども含めた末梢血管のインターベンションにも積極的に取り組んでいます。一人の患者さまでも心筋虚血や不整脈、心不全、末梢血管病など多くの疾患をお持ちの方が数多くいらっしゃいます。当院の循環器内科では、心臓の各種診断や治療はもちろん循環器内科医としてできる全身の治療を学び、患者さまの予後や QOL 改善を目指した包括的治療を習得できると信じます。

患者さまは最高の教師です。当科では多くの患者さまとの出会いにより多くの事を学ぶことが出来ます。研修医としての土台を築き、次は循環器内科医として羽ばたきたいとお考えの先生方、ぜひ当科と一緒に学び患者さまの全身治療、全身管理ができる循環器内科医をめざしてみてください。

JA 秋田厚生連 平鹿総合病院 循環器内科部長 関口 展代

<研修について>

地域中核病院として、あらゆる循環器疾患に対応できる体制が整った環境での高度な循環器研修が可能である。当院は、秋田県南地域（人口約 30 万人）の中核病院として、循環器疾患に対して迅速かつ適切に対応できるような環境を整備してきた。現在では、地域唯一の循環器センターとしての役割を担っており、急性疾患から慢性疾患に至る様々な状況に対してスタッフが丸一となり従事している。そのような中での研修は、今後循環器専門医を目指す医師にとって格好のものであると考える。専門的知識を深めたい、やる気のある医師を望む。

<研修目標>

- 循環器領域全般における最新かつ高度な専門的知識および技能の習得
- 循環器内科医として循環器領域の診断および治療の能力を高めると同時に、循環器内科領域以外の内科領域全般での基本的な思考・診断・治療能力もあわせて向上させる

<当科の現在の状況>

現在医師スタッフが 7 名で診療に当たっている。うち日本循環器学会認定循環器専門医は 5 名である。また、当院での 2 年間の初期研修を終えた医師 1 名がより専門性を高めた診療の充実のため 3 年目研修医として従事している。

<循環器内科業務の実際>

当科は、地域唯一の緊急対応循環器センターとしての役割を担っており、急性心筋梗塞を含めた急性冠症候群の患

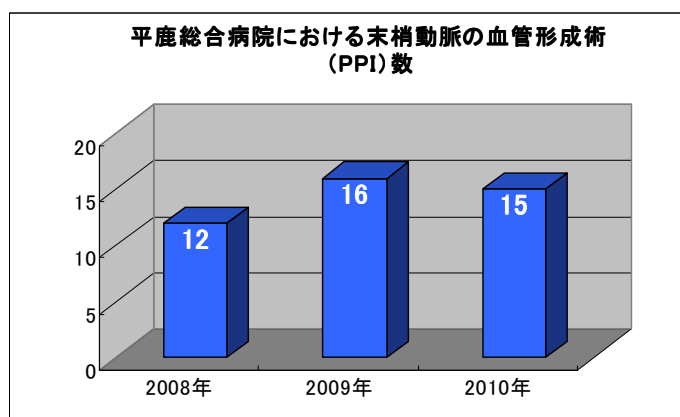
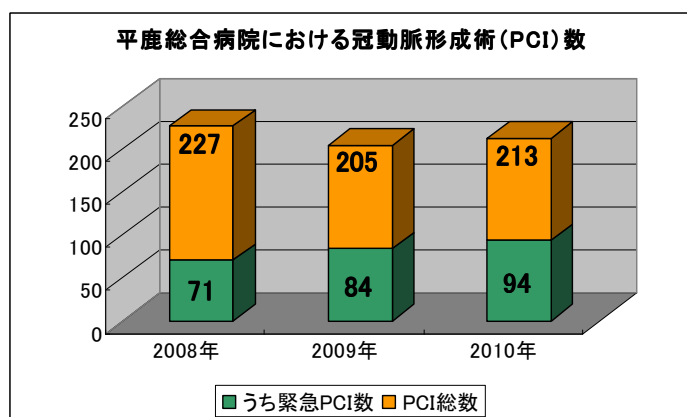
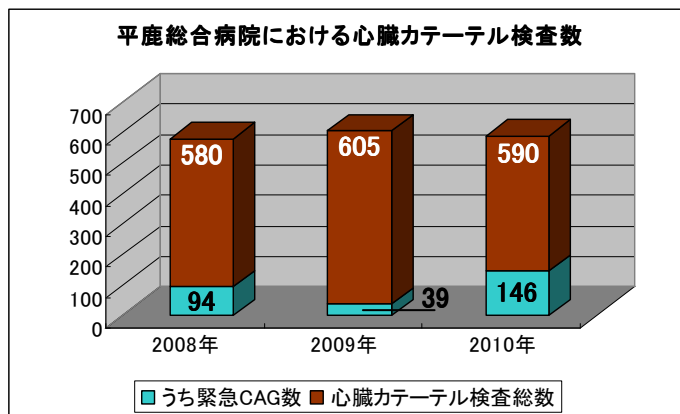
者が日夜を問わず搬送されてきており、24時間365日体制で緊急冠動脈造影検査と緊急冠動脈形成術を施行している。また、慢性完全閉塞病変（CTO）を含む待機的冠動脈形成術も多数施行している。当院はロータブレーター使用認定施設である。

近年は下肢動脈疾患（閉塞性動脈硬化症など）に対するカテーテルによる血管形成術も積極的に行っている。

当院には循環器領域に強い臨床工学士（ME）が常勤しており、緊急時にはごく短時間でIABP（大動脈バルーンポンピング）、PCPS（経皮的心肺補助装置）導入が行うことができる環境が整っている。

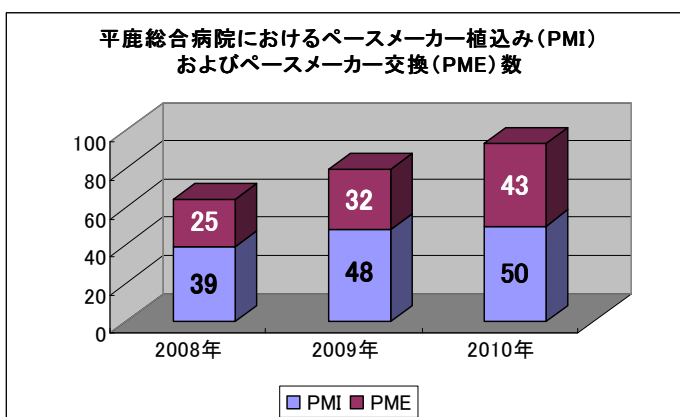
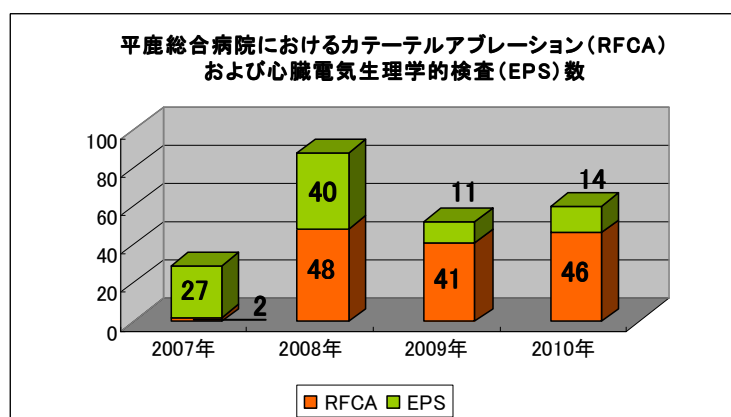
当院は心臓外科の常勤医が2名おり、外科手術への対応も緊急・待機を含めてスムーズに行われている。

また、ルーチンの心臓カテーテル検査（冠動脈造影検査を含む左心カテーテル検査、心内圧検査・心拍出量測定等の右心カテーテル検査、心筋生検検査等）も精力的に行っている。

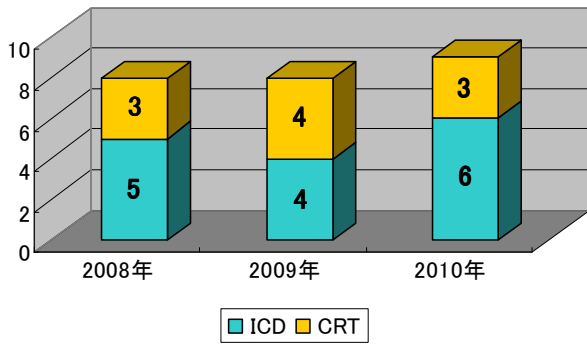


不整脈診療に関しても充実している。頻拍性不整脈に対しては2007年よりカテーテルアブレーション治療（経皮的カテーテル心筋焼灼術）を開始し、さらに2009年より心房細動に対する肺静脈電氣的隔離術も行うようになった。デバイス治療に関しては、徐拍性不整脈に対するペースメーカー植込み、交換において県内でも有数の施行数である。さらに、2009年より心室細動や心室頻拍などの致死性不整脈に対する植込み型除細動器（ICD）植込みおよび重症心不全に対する心臓再同期療法（両心室ペーシング療法、CRT）を開始した。不整脈に関する基本的知識の取得と技能の習得が十分に可能となる環境が整っている。

最近、心室細動蘇生例に対して脳低体温療法が脳機能維持に重要な役割を果たすことがわかってきている。当科においても、2010年より脳低体温療法施行のための全身冷却装置を導入し、症例に応じて脳低体温療法を積極的に行っている。

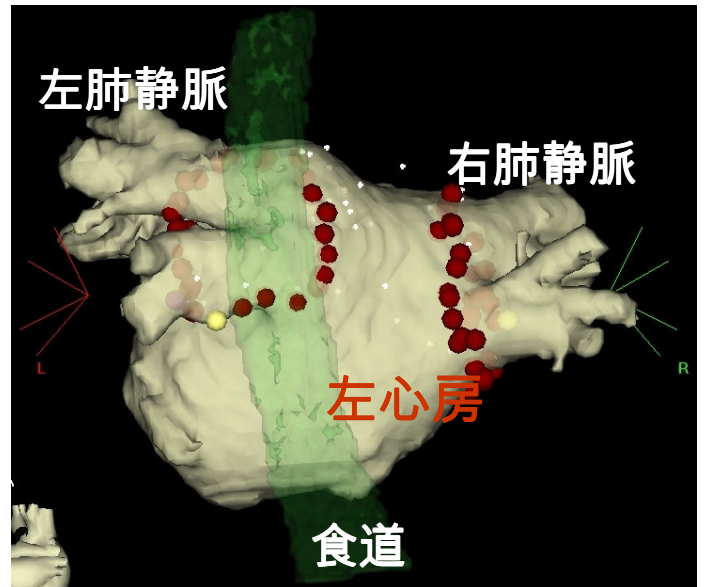


平鹿総合病院における植込み型除細動器(ICD)および
両心室ペースメーカー(CRT)植込み数



また、秋田県南地域は高齢者の多い地域でもあり、高齢者の心不全症例が多いのも特徴である。若年者から高齢者の慢性心不全症例も数多くおり、そのマネジメントが非常に重要である。実際に多数の症例を経験することにより、心不全に対する考え方および治療の実際を習得することができる。

心房細動のカテーテルアブレーション 肺静脈電氣的隔離術



心臓超音波検査に関しては、年間 4500 例の症例の実績があり、指導医 1 名を中心に技師 3 名で検査に従事している。ドブタミン負荷心臓超音波検査も症例に応じて施行している。また、経食道心臓超音波検査もルーチンで施行しており、年間 120 例の実績がある。

心臓リハビリも積極的に施行している。秋田県内では当院を含め 2 施設のみ的心臓リハビリテーション学会認定施設として心肺運動負荷試験 (CPX) を行う環境が揃っており、心臓リハビリテーション指導士 (医師および看護師各 1 名) および理学療法士が共に毎日ミーティングを行い、リハビリプランの策定から実施までの効果的なリハビリを行っている。

また、画像検査としては、心臓 MRI、心電図同期 MDCT (16 列)、心臓シンチグラム (血流同期、脂肪酸代謝、心臓交感神経) をルーチンで施行できる環境が整っている。

外来業務に関しては、循環器内科新患および再来の診療に毎日従事している。レジデントも週 1~2 回の新患および再来外来の担当となって、外来診療の実際を修練することが出来る。また、救急に関しては、前述のごとく随時受付を行い対応している。

病棟業務に関しては、基本的に主治医制をとっており、医師の裁量に応じた治療が可能であるが、チーム医療の一環として、毎朝 CCU 回診を行っており、重症症例に関する診療の共通認識を高めている。さらに、心臓外科とも週 1 回のカンファランスを施行している。また、初期研修医およびレジデント担当症例を中心とする病棟総回診を 3 週に 1 回行っており、また、スタッフ同士で症例に関する意見交換を随時行っている。

<勉強会・抄読会開催について>

病院全体の医師による抄読会を週 1 回開催しているほか、循環器科医師による抄読会を週 1 回開催し最新知識の共有・吸収に努めている。

<学会専門医・認定医資格習得について>

当院は日本循環器学会認定循環器研修施設であり、循環器専門医の取得が可能である。また、日本内科学会認定医制度教育病院であり、内科学会認定内科医の取得も容易となっている。さらに、日本超音波医学会認定教育病院で

あり、心臓超音波検査に関する集約的な修練が可能となっている。

<学会や勉強会への発表および参加について>

年数回、各種学会や勉強会へ参加しており、学会発表も積極的に行っている。

<スタッフ紹介>

- **循環器内科診療部長／関口 展代（せきぐち のぶよ）**

：S58年東北大卒。循環器領域全般、特に虚血性心疾患および冠動脈インターベンション。

- **循環器内科診療部長、兼、保険活動室室長／高橋 俊明（たかはし としあき）**

：S60年自治医大卒。循環器領域全般。日本内科学会認定総合内科専門医、日本循環器学会認定循環器専門医。

- **循環器内科科長、兼、リハビリテーション科科長／伏見 悦子（ふしみ えつこ）**

：S62年秋田大卒。循環器領域全般、特に心エコーおよび心臓リハビリテーション。日本内科学会認定内科医、日本循環器学会認定循環器専門医、日本超音波医学会指導医、心臓リハビリテーション学会指導士、日本高血圧学会指導医、日本心臓病学会 FJCC、日本心エコー学会評議員。

- **循環器内科科長／菅井 義尚（すがい よしなお）**

：H8年東北大卒。循環器領域全般、特に不整脈疾患、カテーテルアブレーションおよびデバイス治療。日本内科学会認定内科医、日本循環器学会認定循環器専門医。植込み型除細動器・両心室ペーシング治療認定研修修了。

- **循環器内科科長／武田 智（たけだ さとる）**

：H10年東北大卒。循環器領域全般、特に虚血性心疾患、冠動脈および末梢血管インターベンション。日本内科学会認定内科医、日本循環器学会認定循環器専門医。

- **循環器内科科長／深堀 耕平（ふかほり こうへい）**

：H10年秋田大卒。循環器領域全般、特に虚血性心疾患および冠動脈インターベンション、デバイス治療。日本内科学会認定総合内科専門医、日本循環器学会認定循環器専門医。植込み型除細動器・両心室ペーシング治療認定研修修了。

- **循環器内科医長／相澤 健太郎（あいざわ けんたろう）**

：H16年東北大卒。循環器領域全般。日本内科学会認定内科医。

- **循環器内科レジデント／進藤 智彦（しんどう ともひこ）**

：H21年東北大卒。循環器領域全般。

研修年限は1～3年で、希望に応じて設定が可能である。

当科の見学は随時可能である。期間も問わず受け付けているので、是非一度当院の実際を見ていただきたい。

<学会発表>

[2010 年度]

(国内学会)

第 150 回日本循環器学会東北地方会(2010 年 6 月 5 日、盛岡)

1. 田村善一、菅井義尚、深堀耕平、武田智、國生泰範、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林 雅人：通常型心房粗動に対する右房解剖学的峡部のカテーテルアブレーション中に一過性の房室ブロックを来した症例

第61回秋田県南医学会医師卒後研修講座（2010年6月13日、大曲）

1. 伏見悦子、國生泰範、武田智、深堀耕平、菅井義尚、高橋俊明、関口展代、林雅人：当院における心臓リハビリテーションの現状

第 24 回東北救急医学会総会・学術集会（2010 年 6 月 19 日、横手）

～第 20 回日本救急医学会東北地方会～

1. 伊東健太郎、東條裕、深堀耕平、関口展代、木村啓二、林 雅人：尿路感染症から敗血症性ショックに至り緊急入院となった 4 例の検討

第 9 回星陵循環器懇話会（2010 年 7 月 10 日、仙台）

1. 進藤智彦、菅井義尚、深堀耕平、國生泰範、武田智、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林 雅人：左大静脈遺残を合併した左側副伝導路による顕在性 WPW 症候群および房室リエントリー性頻拍の症例

第 16 回日本心臓リハビリテーション学会（2010 年 7 月 17-18 日、鹿児島）

1. 國生泰範、伏見悦子、鍛冶優子、佐藤健一：急性心筋梗塞の急性期リハビリテーション中に亜急性ステント血栓性閉塞が見逃され、リハビリを継続した一例

第 76 回秋田県医学会総会（2010 年 9 月 23 日、秋田）

1. 菅井義尚、深堀耕平、田村善一、進藤智彦、國生泰範、武田智、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林 雅人：左大静脈遺残を合併した左側副伝導路による顕在性 WPW 症候群および房室リエントリー性頻拍の症例

日本不整脈学会 カテーテル・アブレーション関連秋季大会 2010（2010 年 10 月 21-23 日、東京）

1. 菅井義尚、深堀耕平、田村善一、國生泰範、武田智、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林 雅人：カテーテル・アブレーション施行中に最早期興奮部位の異なる 3 種類の頻拍が認められ右房後壁の通電にて停止に成功した 1 年後に再発し対側の左房中隔後壁側の通電にて成抗した巣状心房頻拍の症例

第 151 回日本循環器学会東北地方会(2010 年 12 月 4 日、仙台)

1. 田村善一、武田智、國生泰範、深堀耕平、菅井義尚、伏見悦子、高橋俊明、関口展代：右冠動脈の血栓閉塞性病変に対して、DioTMによる血栓吸引が有効であった一例
2. 深堀耕平、國生泰範、武田智、菅井義尚、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林雅人、相田弘秋、加賀谷聡、山本文雄：難治性心嚢液貯留に対して心膜腹膜開窓術を施行した心アミロイドーシスの 1 例

第 10 回星陵循環器懇話会（2010 年 12 月 11 日、仙台）

1. 西澤弘成、関口展代、國生泰範、武田智、深堀耕平、菅井義尚、伏見悦子、高橋俊明、林 雅人：薬剤溶出性ステント留置後に冠攣縮が原因と考えられる急性冠症候群を呈した 1 例

第3回植込みデバイス関連冬季大会（2011年2月12～13日、東京）

1. 深堀耕平、菅井義尚、國生泰範、武田智、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林雅人：被膜の石灰化によりリード断線が生じた1症例

第193回日本内科学会東北地方会（2011年2月19日、仙台）

1. 新保麻衣、伏見悦子、武田智、深堀耕平、菅井義尚、高橋俊明、関口展代、新保知規、斎藤礼次郎、伊藤宏：肺癌術後に肺静脈内に血栓を形成した1例

[2009年度]

(国内学会)

第105回日本シネアンジオ研究会（2009年6月20日、秋田）

1. 関口展代、國生泰範、深堀耕平、武田智、菅井義尚、伏見悦子、高橋俊明、林 雅人：DPC施行下における心臓カテーテル検査時のカテーテルの工夫

第60回秋田県南医学会（2009年6月28日、湯沢）

2. 田村善一、武田智、西宮健介、國生泰範、深堀耕平、菅井義尚、伏見悦子、高橋俊明、関口展代：緊急冠動脈インターベンションで救命し得た左冠動脈主幹部高度狭窄の一例
3. 菅井義尚、深堀耕平、西宮健介、國生泰範、武田智、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林 雅人：心臓再同期療法(CRT:Cardiac Resynchronization Therapy)後のペーシング不全により重症心不全状態からの離脱が遷延した症例
4. 進藤智彦、武田智、國生泰範、深堀耕平、菅井義尚、伏見悦子、高橋俊明、関口展代：当科における、下肢動脈慢性閉塞性病変に対する血管内治療

第24回日本不整脈学会学術集会、第26回日本心電学会学術集会合同学術集会（2009年7月2日～4日、京都）

1. 菅井義尚、國生泰範、深堀耕平、武田智、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林 雅人：EnSite システムを用いてHis 束電位記録部位が最早期興奮部位と確認された特発性心室頻拍の症例
2. 深堀耕平、田村善一、國生泰範、武田智、菅井義尚、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林 雅人：右鎖骨下静脈高度狭窄に対し造影カテーテルとシースイントロデューサーを用いブジー法様に順次狭窄部を拡張しリード留置に成功した洞不全症候群症例
3. 西宮健介、國生泰範、深堀耕平、武田智、菅井義尚、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林 雅人（第二内科）、阿部芳久、寺田健（秋田県成人病医療センター循環器科）：脳梗塞発症での状態変化によって植込み型除細動器（ICD）作動の発見が遅れ早期のバッテリー消耗を来した肥大型心筋症の1例

第26回日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）東北地方会（JSIC/JACCT 統合後第1回）（2009年7月25日、山形）

1. 武田智、関口展代、西宮健介、國生泰範、深堀耕平、菅井義尚、伏見悦子、高橋俊明、林 雅人（第二内科）、相田弘秋、加賀谷聡（心臓血管外科）：左冠動脈肺動脈起始症の術後に生じた左冠動脈主幹部狭窄に対し経皮的冠動脈インターベンションを施行した一例

第75回秋田県医学会総会（2009年10月4日、秋田）

2. 菅井義尚、深堀耕平、高橋俊明、西宮健介、國生泰範、武田智、伏見悦子、関口展代、林 雅人：房室回帰性頻拍、発作性心房粗細動および心房性頻拍の計4種類の頻拍を呈しカテーテルアブレーションが有効であったWPW 症候群の症例

日本不整脈学会 カテーテル・アブレーション関連秋季大会 2009

第 21 回カテーテル・アブレーション委員会公開研究会(2009 年 10 月 16 日～18 日、川越)

- 菅井義尚、深堀耕平、田村善一、西宮健介、國生泰範、武田智、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林 雅人：
心房性頻拍との鑑別に苦慮した非通常型房室結節リエントリー性頻拍(AVNRT)の症例

第 58 回日本農村医学会学術総会(2009 年 11 月 2 日～3 日、横浜)

- 西宮健介、武田智、伏見悦子、高橋俊明、國生泰範、深堀耕平、菅井義尚、関口展代、木村啓二、林 雅人：
左冠動脈肺動脈起始異常(Bland-White-Garland 症候群)の 1 例

第 149 回日本循環器学会東北地方会(2009 年 12 月 12 日、仙台)

- 深堀耕平、菅井義尚、國生泰範、武田智、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林 雅人：右鎖骨下静脈高度狭窄
に対し段階的拡張法にてリード留置に成功した PMI 症例
- 西宮健介、菅井義尚、深堀耕平、伏見悦子、國生泰範、武田智、高橋俊明、関口展代、林 雅人（第二内科）、
阿部芳久、寺田健（秋田県成人病医療センター循環器科）：脳梗塞発症により植込み型除細動器作動（ICD）の
発見が遅れ早期電池消耗を来した肥大型心筋症の一例

第190回日本内科学会東北地方会（2010年2月20日、仙台）

- 西宮健介、菅井義尚、深堀耕平、高橋俊明、関口展代、林雅人、高橋さつき、齊藤昌宏、苅部明彦、鈴木健：
肥大型心筋症の所見を呈し心筋生検電顕所見が診断の契機となった心Fabry病の症例
- 田村善一、深堀耕平、小助川英之、西宮健介、國生泰範、武田智、菅井義尚、伏見悦子、高橋俊明、関口展代：
急性腎不全からPEAに至り、長時間のCPRにより蘇生し得た1例

[2008 年度]

(国内学会)

秋田県農村医学会第 109 回学術大会（2008 年 7 月 13 日、秋田）

- 深堀耕平：当院における2007年度救急車搬送症例の検討—救急車搬送確認書より—

第6回星陵循環器懇話会(2008年12月6日、仙台)

- 西宮健介、武田智、國生泰範、深堀耕平、菅井義尚、関口展代：成人左冠動脈肺動脈起始症 (Bland-White-Garland
症候群) の1例

日本不整脈学会 カテーテル・アブレーション関連秋季大会2008 第20回カテーテル・アブレーション委員会公開
研究会（2008年10月13日～15日、仙台）

- 菅井義尚、深堀耕平、武田智、國生泰範、伏見悦子、高橋俊明、関口展代、林雅人：Koch三角下部の通電によ
り一過性の房室伝導遅延をきたした通常型房室結節リエントリー性頻拍の1例

第 25 回日本心血管インターベンション学会東北地方会（2009 年 1 月 17 日、盛岡）

- 武田 智、関口展代、國生泰範、深堀耕平、菅井義尚、伏見悦子、高橋俊明、林 雅人：当院における CYPHER
ステントと TAXUS エクスプレス 2 ステント留置症例の比較検討

秋田県農村医学会第 110 回学術大会（2009 年 2 月 1 日、秋田）

- 田村善一、伏見悦子、木村啓二、林雅人、高橋さつき、齋藤昌宏：臍臓、心臓に原発不明の腫瘤影を認めた一

例

(国内講演会・研究会)

第6回星陵循環器懇話会(2008年12月6日、仙台)

2. 西宮健介、武田智、國生泰範、深堀耕平、菅井義尚、関口展代：成人左冠動脈肺動脈起症（Bland-White-Garland症候群）1例

